

授業科目名	映像制作Ⅰ		科目コード	105001		
開講クラス	情報システム科	コース	動画・映像クリエイターコース	学 年	1 年	
担当教員	岡本 伸吾		実務経験教員（ ☒ 有 ・ 無 ）			
	実務経験内容 6 年間の動画制作にて、MV 制作やネット動画系の制作、また現在まで5年間個人 Youtube チャンネルや SNS にて動画編集のハウツー動画の発信を行っている。現場において使用頻度の高い Premiere Pro の操作や映像制作の技術、効率的な制作方法を含めた指導を行う。					
開講時期	☒ 前期 ・ 後期 ・ 通年 ・ 特別講義 ・ その他		授業コマ数	100 時間		
	☒ 必 須 ・ 選 択 ・ 選択必須		単 位 数	4 単位		
使 用 テキスト1	書 名	プロに学ぶ Premiere Pro カット編集テクニック				
	著 者	石坂 アツシ				
	出版社	MdN コーポレーション				
使 用 テキスト2	書 名					
	著 者					
	出版社					
参考図書						
授業形態	講義 ・ ☒ 演習 ・ ☒ 実習					
<授業の目的・目標> 動画編集ソフトの Premiere Pro を使い、映像編集をひと通り行えるようになる。また、編集の考え方や表現方法を広げて、プロの現場で活躍できるようになる。						
<授業の概要・授業方針> 毎回プロの作品をチェックし、日頃からインプットする習慣を身につけていただく。前半は教科書で映像表現について学びながら、Premiere Pro の一とおりの操作については授業の中で身につけていただく。後半は、課題作品を制作する過程で、自分の持っている編集スキルと表現の幅の中で映像を制作していく経験、スケジュール管理、人に自分の作品を見せる経験をしていただく。						
<成績基準・評価基準> 試験は行わず、制作物にて評価（100%） ・成績基準 優：80 点以上、良：70 点以上、可：60 点以上、不可：59 点以下 ※出席率が 80% を満たしていない場合は、評価を不可とします。						
<使用問題集・注意事項> Youtube や Vimeo、Vook などを使用し、情報や技術を取り入れましょう。 授業で紹介された会社、HP、動画の URL をお気に入りフォルダに保存しましょう。						
<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他> ・制作実習Ⅰ、CG 表現Ⅰ ・動画教材『Any』						

授業科目名		映像制作Ⅰ
回	授 業 内 容	備 考
1	インプットのコツとアウトプットの必要性	
2	Premiere Pro の基本操作	
3	//	
4	会話：日常（別撮り）	
5	音量調整・音声のノイズ除去	
6	色調補正	
7	//	
8	//	
9	//	
10	会話：日常（マルチカメラ）	
11	ビデオトランジションとオーディオトランジション	
12	トランジションの応用テクニック	
13	会話：探り合い	
14	文字起こしベースの編集	
15	キャプションの生成とテロップへの変換	
16	会話：矢継ぎ早	
17	テロップの挿入と装飾	
18	//	
19	会話：歩き	
20	テロップアニメーションの作成	
21	手ぶれ補正	
22	動作：日常動作	
23	マスクとトラッキング	
24	オートリフレームシーケンス	
25	動作：高揚感	
26	マッチフレームと逆マッチフレーム、BGM の挿入・音量と尺の調整	
27	マーカーの挿入と編集、シーケンスへオート編集	
28	動作：マルチカット	
29	効果音の収集（Premiere Pro、Audition、フリー素材）、効果音の挿入	
30	モーショングラフィックステンプレートの活用	

回	授 業 内 容	備 考
31	緊迫：物を取る	
32	タイムリマップ、生成拡張	
33	Adobe Stock の利用、描画モードの活用、動画の生成	
34	緊迫：カットバック	
35	縦ロール（エンディングロール）の作成	
36	テロップアニメーション、ベクトルモーションとモーション、レスポンスデザインー時間	
37	カットズーム：ワイドからアップへ	
38	クロップ、背景アニメーションの作り方	
39	複数人数のテロップの使い分け	
40	カットズーム：ワイプ効果	
41	ディフュージョン、ネスト、トラックマット	
42	VR 動画の編集	
43	時間操作：省略	
44	プロセスアンプと Lumetri カラー、ソースエフェクトへの適用	
45	グリーンバック合成	
46	時間操作：引き伸ばし	
47	レート調整ツール、速度・デュレーション、タイムリマップ	
48	アニメーションのイー징ング	
49	視線：監視者	
50	書き出し設定、ファイルの種類、Media Encoder	
51	//	
52	視線：感情表現	
53	ナレーションの挿入	
54	画質設定、レンダリングの使い分け、プロキシ	
55	視線：発見	
56	エフェクトを使ったテロップアニメーション	
57	//	
58	作品制作課題 1 発表	
59	台本制作	
60	//	

回	授 業 内 容	備 考
61	撮影	
62	//	
63	//	
64	作品制作	
65	//	
66	//	
67	//	
68	//	
69	//	
70	中間発表	
71	ブラッシュアップ	
72	//	
73	//	
74	//	
75	//	
76	作品提出	
77	作品発表	
78	//	
79	作品制作課題 2 発表	
80	台本制作	
81	//	
82	撮影	
83	//	
84	//	
85	作品制作	
86	//	
87	//	
88	//	
89	//	
90	//	

回	授 業 内 容	備 考
91	中間発表	
92	ブラッシュアップ	
93	//	
94	//	
95	//	
96	//	
97	//	
98	作品提出	
99	作品発表	
100	//	